

ご予約方法・スケジュール

① コースの選択

ご希望の健診内容についてご相談下さい。
受診時間・人数・オプション検査の有無。

② ご予約（健診当日から1～2ヶ月前）

お電話・メール・窓口にて承ります。



健診可能日程案の送付

受診可能日時を記載したリストを
メール・FAX・郵便等でお伝えします。



上記リストの返却

必要事項（受診者のお名前、生年月日、
性別等）をご記入していただき、受診開始
1ヶ月前までにご返送下さい。

③ 予約表、事前案内、問診票等を郵送

予約内容をご確認下さい。
問診票はご記入いただき検査当日持参して
下さい。検査容器は事前にお渡しします。

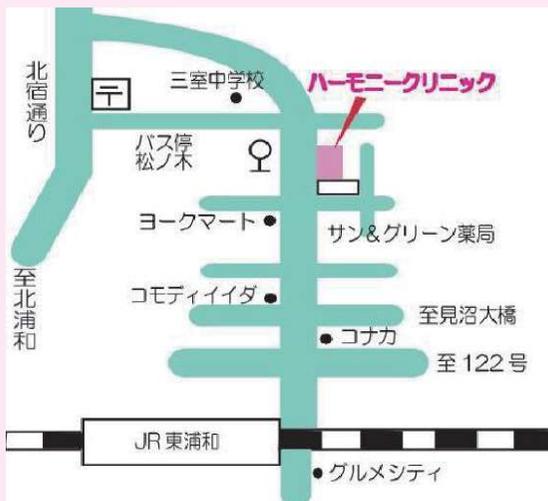
④ 健診当日

受付窓口問診票、検査容器（必要な方のみ）
を提出して下さい。

⑤ 検査後約3週間後

受診結果を一覧にまとめた検査結果表をお送
りいたします。受診者様分とは別に、事業所
様控え分も発行いたします。

アクセス



[お車でお越しの場合]

 駐車場 14台完備

[公共交通機関でお越しの場合]

 JR武蔵野線 東浦和駅下車



 国際興業バス 3番バス乗り場

馬場折り返し場又はさいたま東営業所行き
松の木東公園バス停前
徒歩1分

お問い合わせ

ハーモニークリニック
〒336-0918 さいたま市緑区松木3-16-6

 048-875-7888

電話受付時間

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時

土曜 午前8時30分～午後1時

※ 日曜・祝日・土曜午後は休診



WARM & RELIABLE

医療法人明医研

ハーモニークリニック

企業健診のご案内
(団体健診・雇入れ時健診)



企業健康診断（団体健診、雇入れ時健診）のご案内

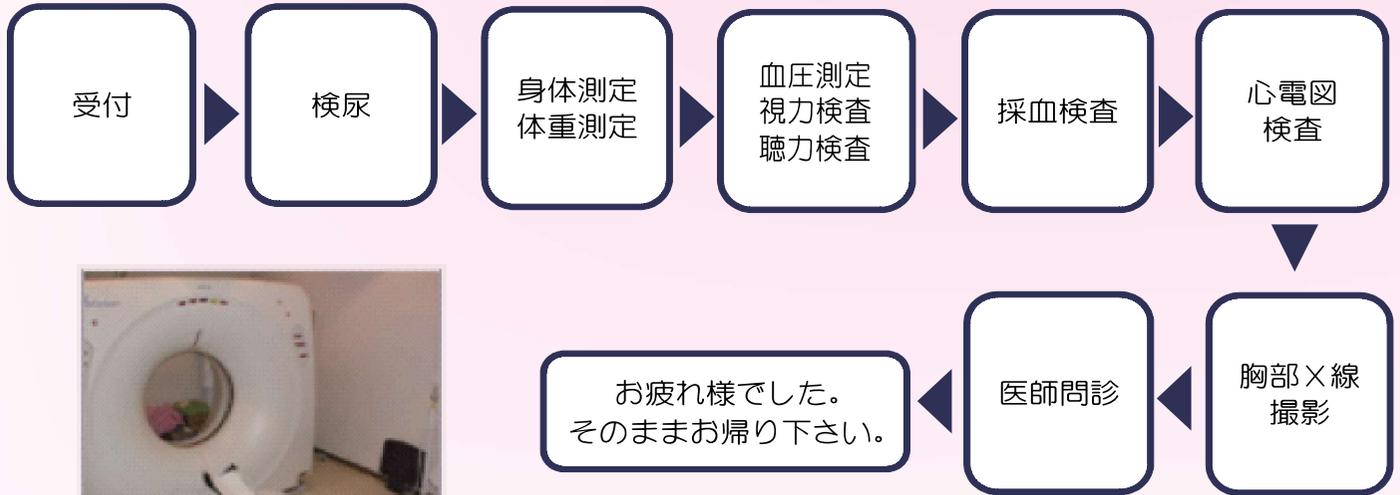
近年、企業における健康管理の重要性が唱えられてきています。従業員のみなさまの健康状態を把握し、健康維持のための適切な指導をおこなうことは企業の利益につながります。当院では厚生労働大臣が定める労働安全衛生規則の規定に基づいて健診項目を設定しています。また、オプション検査もご用意しています。

企業健診検査項目				
項目	簡易法定健診	一般法定健診	雇入れ時健診	さいたま市 特定健診網羅
問診	●	●	●	●
身長・体重・腹囲・BMI	●	●	●	●
視力	●	●	●	●
血圧	●	●	●	●
貧血（白血球数・赤血球数・血色素量・ヘマトクリット量・血小板数）		●	●	●
血中脂質（中性脂肪・HDL/LDLコレステロール）		●	●	●
肝機能（GOT・GPT・r-GTP）		●	●	●
腎機能（クレアチニン・尿酸）			●	●
血糖（HbA1c・血糖）		●	●	●
尿検査（糖・蛋白）	●	●	●	●
胸部レントゲン（直接撮影）	●	●	●	●
心電図		●	●	●
聴力	●	●	●	●

オプション検査
眼底
CT（頭部・胸部・上腹部）
超音波（腹部・頸動脈）
肺機能検査
胃バリウム検査
便潜血
骨密度測定
動脈硬化度測定
抗ヘリコバクターピロリIgG抗体検査
男性腫瘍マーカーセット
女性腫瘍マーカーセット

※費用については、お問い合わせ下さい（受診者数によって費用が異なります）。

健診当日の流れ【一般法定健診の例】



明医研の理念



理事長ご挨拶

私たちは、平成7年の創設以来、在宅医療（訪問診療・往診・訪問看護）の実績を持っています。一方、外来や検査部門がしっかりしていてこそ初めて、地域のかたがたが安心できる医療を提供できることを知っています。それには、経験豊かな医師団はもちろん、看護・検査・介護・事務部門など職員全員の協力が大切です。明医研の医療に触れるみなさまに、医療に傾ける私たちの情熱を感じていただけるよう、職員一同努めています。

医療法人 明医研
理事長 中根晴幸
Haruyuki Nakane

プロフィール

日本内科学会認定医
埼玉医科大学非常勤講師
（社会医学・医療センター）
認知症ケア指導管理士
日本プライマリ・ケア連合学会埼玉支部代表世話人



地域医療連携と総合診療に力を入れ 地域のかかりつけ医としてニーズに応える

平成7年に開業して20年以上、地域医療に欠かせない多職種連携を進めてきた『ハーモニークリニック』。

院長の中根晴幸先生は、浦和市立病院での勤務医時代から地域医療連携推進事業を進めていたが、受け皿となる地域の中の医療機関を充実したいとの思いから開業を決意した。そのため同院では、訪問看護ステーション、訪問介護ヘルパーステーションを併設し、姉妹院として武蔵浦和駅近くに「デュエット内科クリニック」を開業。外来と同時に、在宅医療にも力を注いでいる。

診療科目は、中根院長の専門である内科をはじめ、整形外科やリハビリテーション科、小児科、消化器内科、呼吸器内科、神経内科を標榜。中でも、診療科の垣根を越えて多角的に病気の診断・治療を行う総合診療を重視しており、「症状の原因は生活



1 広々とした待合室は清掃が行き届いており清潔感にあふれている

にあり」の考えの下、病気だけでなく、患者の人となりや生活に密着した医療を展開している。

「総合診療は、地域のかかりつけ医に最も求められている医療。エックス線やCTなどの画像診断設備や迅速な血液検査体制に加え、総合診療を担う若い医師たちが多数育ってきたことで、診療パワーも以前より上がっています。医師、看護・介護スタッフとともに、今後も地域に貢献していきたいと思っています」

「困ったことを何でも相談できるクリニック」が同院の信条。「クリニックに来るのが楽しみ」という患者が多いのもうなずける、地域になくてはならないクリニックだ。

同院では地域のかかりつけ医として、「何でも相談できる」ニーズに応えるべく、総合診療を実践している。「大きな責任を伴うが、その分達成感も大きいのが総合診療の魅力」と中根院長は言う。同院では層を厚くするという方針で、現在までに若い医師たちが総合診療を担うようになってきている。若い医師たちがこの先も長く医療の世界に魅力を感じて、自信を持って診療にあたる環境を整えていくことも、これからの大きな仕事だと中根院長。

次世代の育成も大切な仕事 若い医師のための環境を整備

医療法人 明医研 ハーモニークリニック

内科／消化器内科／呼吸器内科
神経内科／小児科／整形外科

中根 晴幸 院長

Haruyuki Nakane

1972年慶應義塾大学医学部卒業。浦和市立病院（現・さいたま市立病院）での勤務医などの経験を経て、1995年「ハーモニークリニック」を開業。慶應義塾大学内科客員講師、埼玉医科大学非常勤講師として、後進の指導にあたる。日本プライマリ・ケア連合学会埼玉県支部代表世話人も務める。



2 診療室はそれぞれ個室となっており安心



3 CT検査などさまざまな検査を実施

Data



Tel 048-875-7888
Add さいたま市緑区松木3-16-6
Parking 有 (14台)
Close 日/祝

	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:30	●	●	●	●	●	○	—	—
14:00~18:00	●	●	●	●	●	—	—	—

※○内科・小児科は9:00~13:00
※受付は午前8:30~12:00(土曜12:30まで)、午後13:30~17:00



Map P000 X-0

Link P000

生涯医療をトータルサポート 総合診療

総合診療とは

診療科の垣根を超え多角的に病気の診断・治療を行う診療。幅広い年代の健康問題に対応し、診察だけでなく、予防医療や保健活動、介護・福祉分野との連携も広い地域の健康・福祉問題とも関わりが深いです。

どんな症状も相談できる「かかりつけ医」 診療科の垣根を超えて生涯を支える

総合診療ではどのように診療をしていますか？

健康の悩みなどを伺いながら、まずは問診・診察の中から解決の手がかりを探していきま。必要なら検査を行い、時には専門の医師を紹介する。コデーネーターの役割も。調子の悪いときや病気のときに相談に乗ってもらえる身近な存在として、「昔ながらのかかりつけ医」がイメージに近いかもしれません。在宅医療やターミナルケアとも深い関わりがあり、患者さんと地域を結ぶ医療の架け橋の役割も担っています。

総合診療を行う医師がいるクリニックを受診するメリットは？

病状やライフステージに合わせて医師を変える必要がなく、同じ医院に通い続けられることです。患者さんの生涯をトータルサポートする医療こそが総合診療の役割。子どもから高齢者まで、多様な世代の健康問題に対応が可能です。また、総合診

療を行う医師は他の診療科や職種との連携も得意。高度な検査・治療が必要な場合は適切な専門家をご紹介しますし、患者さんの在宅療養を支える上で多職種との連携も図ります。

受診する際の注意点はありますか？

「いつから」「どういう症状が起きているか」をしつかり伝えることが大事です。その上で、受診のきっかけや思いもお話しいただくといいと思います。それにより、受診の目的に沿った診療が行えるからです。総合診療は名称のとおり、診療科の垣根を超えて、さまざまな着眼点から総合的に診療を行う、「あなたの健康のパートナー」です。些細なことでもお話しただければ、不安解消の糸口になるかもしれません。

在宅医療における総合診療の役割とは？

在宅医療は通院困難な高齢者だけでなく、手厚い医療を必要

とする難病や終末期の方なども対象となります。在宅医療を担当する医師は、ケアマネジャー・訪問看護師・ヘルパー・薬剤師・理学療法士などの多職種と手を携え、患者さん・ご家族をサポートします。病気だけでなく、患者さんの生い立ち、人生観、生活や家族背景を大事にしながら日々診療を行っていますので、在宅医療を総合診療が担う意味は大きいと思います。



医療法人 明医研

ハーモニークリニック

市川 聡子 副理事長

東京女子医科大学卒業後、国立病院東京医療センター（現・国立病院機構東京医療センター）勤務を経て、「ハーモニークリニック」へ入職。外来・在宅医療だけでなく、学校医活動や健診活動など、地域の健康問題にも取り組んでいる。プライマリ・ケアの学会などにも足を運び、日々研鑽を重ねる。

LINK P000、000

「医療法人 明医研 ハーモニークリニック」で受けられる診療

在宅と外来だからできる
生活に一步踏み込んだ医療
患者と家族の健康を守る

外来診療と在宅医療、どちらも大切にする同院。その理由の一つは、在宅医療を受けている患者と外来に来院する家族の双方から生活状況を聞くことができ、よりその人に合った治療の手がかりがつかめるからだという。また、介護をしている家族は、自分の体調を後回しにしがちという現状がある。本人も無自覚のまま無理をしていたり、いつの間にか体調不良になっていたりするケースも少なくない。同院、そして姉妹院のデュエット内科クリニックでは仕事や介護に追われる患者の家族も自分の体に関心を持ち、医師に相談しやすい環境を整えている。「ご家族の健康が、介護を必要とする方の健康でもあるのです」と市川聡子先生。



在宅医療と外来診療のどちらの診療も大切にしている